

入職促進に向けた取組

- ◆法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
→企業理念・経営方針・社是を見える化し、社内掲示とHP掲載しています
- ◆他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）
→年齢・無資格・未経験者でも積極的に募集を行っています
- ◆職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
→介護・障がいサービスを紹介するイベントや出前授業等への参加で職業魅力を発信します

資質向上やキャリアアップに向けた支援

- ◆働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
→資格取得支援制度を設け、受講・受験料や受講日等の有給制度などで支援しています
- ◆上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
→年2回のキャリアアップ等の面談を実施しています。

両立支援・多様な働き方の促進

- ◆職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
→環境の変化など希望するライフスタイルに応じた勤務形態に配慮し、正規職員への転換制度があります
- ◆有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている
→有給休暇を取得しやすいよう取得の働きかけを年3回実施しています

腰痛を含む心身の健康管理

- ◆業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
→メンタルヘルス相談窓口を設置しています
- ◆短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
→短時間労働者を含む、全従業員の年1回の健康診断を実施し、産業医からの意見を確認しており、また休憩室や分煙目的の喫煙室を設けています
- ◆事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
→マニュアルを整備し、研修を行っています

生産性向上のための業務改善の取組

- ◆厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行っている
→生産性向上ガイドラインに基づき、プロジェクトチームを立ち上げて業務改善活動を行っています
- ◆現場の課題の見える化を実施している
→在庫管理、社内備品、サービス改善などの課題を一覧化し、ミーティングで共有・改善策を検討しています
- ◆5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている
→5S活動担当者を配置し、定期的（月1回以上）実践しています
- ◆業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
→記録書類等の様式を見直し、業務の効率化に努めています
- ◆介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入
→車両毎にスマートフォンを配置し、道路状況や災害時の情報収集と全体での情報共有に役立てています
- ◆介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器（ビジネスチャットツール含む）の導入
→移乗時等のためのボディースーツや腰ベルトを利用しています
- ◆業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う
→担当業務毎のマニュアルを整備し、状況に応じて臨機応変に対応するケースなども研修し、社内業務については役割分担表を提示しています

やりがい・働きがいの醸成

- ◆ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
→それぞれの役割に気づいた点を意見してもらい、サービス改善や環境改善に努めています
- ◆ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
→会議、朝・終礼時に、仕事への思いや好事例の発表、社内業務の達成時などの情報を共有、感謝のお手紙などを回覧しています